



12月トリアだより











寒いが続きますが、屋外遊びは子どもたちにとって特別のようで、「今日、お散歩でしょ？」と支援者に尋ねてくれる子どもたちです。

12 月は子どもたちが楽しみにしているクリスマスがあります。子どもたちとクリスマスのお話などをしながら楽しく過ごしたいと思います。



12月の活動



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|--|--|--|--|---|
| 2 運動 認知・課題  | 3 音楽・絵画  スモック | 4 感触・ルール  スモック | 5 屋外・手指  帽子 | 6 感触・ルール  スモック |
| 9 音楽・絵画  スモック | 10 運動 認知・課題  | 11 屋外・手指  帽子 | 12 壁面制作 音楽  スモック | 13 運動 認知・課題  |
| 16 クッキング(ケーキ) ルール  エプロン・三角巾 | 17 屋外・手指  帽子 | 18 クリスマス制作 音楽  スモック | 19 運動 認知・課題  帽子 | 20 屋外・手指  帽子 |
| 23 屋外・手指  帽子 | 24 クリスマス会 ルール  避難訓練(火災) | 25 誕生会・認知課題  スモック | 26 大掃除・感触  スモック | 27 大掃除 お正月遊び  |
| 30 休み (冬季休暇) | 31 休み (冬季休暇) | <p>※12月30日(月)～1月3日(金)は冬期休暇とさせていただきます。</p> <p>※公認心理師、言語聴覚士、理学療法士の来所日については、後日、玄関に掲示させていただきますので、ご確認下さい。</p> | | |

- ・13時50分頃より、引き継ぎを開始しています。14時15分までに来所されない場合は、一度ご連絡をさせていただきます。
- ・給食の事前準備の為、キャンセルの場合は当日9時30分までにご連絡下さい。また、10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。
- ・年間を通して、靴(運動靴)での登園をお願いします。屋外に出る機会もありますので、動きやすい靴でお願い致します。
- ・持ち物全てに記名をし、持たせて下さい。(記名が不鮮明な物については、書き直しをお願い致します。)
- ・着替えた衣類を入れる袋に名前を書いて、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)
- ・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・社会福祉法人 落穂会のホームページ(<http://www.asahigaokagakuen.jp/>)におたよりを掲載しますので、ご確認ください。また、トリアでの活動の様子も定期的に公開していますので、更新状況をご確認下さい。

学ぶ楽しさ 教える喜び

山田洋次監督(以後、山田監督と記す)といえは、渥美清さん主演の寅さんシリーズで「男はつらいよ」の映画監督として、あまりに有名です。平成12年私が、肢体不自由のある児童・生徒を対象にした東京都立光明特別支援学校(現在は、東京都立光明学園)に勤務していた時、山田監督より勤務先に、視察記念として「学ぶ楽しさ 教える喜び」というお言葉を色紙に書いていただきました。

山田監督は、当時「学校」シリーズの映画を製作して公開されていました。映画の中では、生徒たちと教師の人間味あふれる交流が描かれていました。そのシリーズについて、ある記事は、社会から、つまはじきされても、主人公がしっかり生きていく。その「生きる姿」から観客は「生きるとは」、「幸福とは」、「学ぶとは」を考えてほしいと、山田監督は願っているのでは・・・と記してありました。

私は、色紙に記されている「学ぶ楽しさ」「教える喜び」の言葉の意味について、その後自分なりに考え、教職員と共に日々の教育実践に生かせるように努めました。

その考えは、児童・生徒たちが、社会に貢献する人材になるためには、基礎の力として知識・技能、思考する力そして、将来に向けて学び続ける態度や働く態度を育成することが大切です。学校における日々の授業は、児童・生徒一人一人の「目標」や「めあて」を明確にして授業準備や環境をしっかりと整えて、具体的でわかりやすい授業づくりに努めなければなりません。児童・生徒一人一人が授業を楽しみ「わかった」「できた」といった喜びや達成感を味わい、そのことを積み重ねることにより、学習に向かう態度が育つと考えます。成功体験は、学習に対する意欲や自信を育て、積極性そして、責任感を含めて、自己肯定感を高め、さらに社会において協力・協調し、社会に貢献する力に繋がっていくと考えます。

児童・生徒一人一人の主体的な学習の取り組みは、学校を卒業し社会人になっても「学び続ける力」となり、課題に対する本人の「意思決定」の基礎の力となります。そして、将来にわたって自分で課題を解決する「生きる力」そして、「生き続ける力」が育まれると思います。

私が管理職となり初めて赴任した学校で、山田監督とお会いできたことは、私の教職人生のよき思い出となっています。また、色紙に書いていただいた言葉は、教育に携わる者として、いつまでも大切にしたい言葉となりました。

教育相談員 馬 籠 裕 二